

『人生100年時代の日本経済と政策のあり方』

2017.9.30.Sat.

会場：法政大学ボアソナードタワー26階 スカイホール

定員：100名 参加費：無料

時間：13:00～15:00

趣旨

日本人の平均寿命は、男性80.98年、女性87.14年（2016年）となり、近い将来には人生100年時代を迎えることが期待されています。しかし、経済社会の仕組みは、単線型の教育システム、定年制の雇用制度、現役世代に支えられる社会保障制度が示すように、人生100年時代にマッチしているとは言い難く、大転換は待ったなしの状況にあります。

今回の講座は『人生100年時代の日本経済と政策のあり方』をテーマとし、遠い将来のことではなく、今何が必要かを考える場を提供します。講師には、高橋進氏（株）日本総合研究所理事長）をお招きします。人生100年時代に向けた政策創造について、講師と参加者の間でじっくりと議論を行います。専攻にかかわらず、多くの方の参加をお待ちします。

スケジュール

13:00 開会挨拶
上山 肇
（法政大学大学院政策創造研究科長・教授）

講師紹介
梅溪 健児
（同研究科教授）

13:05 講演
高橋 進氏
（株）日本総合研究所理事長）

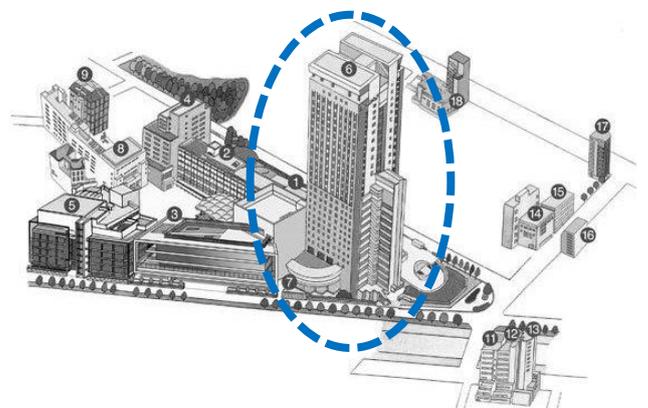
14:30 質疑応答

15:00 閉会

アクセス

<会場>
東京都千代田区富士見2-17-1
法政大学市ヶ谷キャンパス
ボアソナードタワー26階 スカイホール

<最寄り駅からのアクセス>
市ヶ谷駅または飯田橋駅下車 徒歩10分



お問い合わせ・参加申込はこちら

法政大学 大学院事務部大学院課 政策創造研究科担当
〒102-0073 東京都千代田区九段北3-3-9
Tel: 03-3264-6630 E-mail: rpd-j@hosei.ac.jp
参加申込は下記フォーマットよりお願いします。
<https://goo.gl/QQMKM3>